



家庭学習の手引き

令和6年度版
高学年用

家庭学習のねらい

宿題では、おもに**家で学習する習慣**を身に付けます。
自主学習では、おもに興味関心を高め、**自分の力を伸ばします**。
これらの家庭学習で、**「わかった」「できた」**を増やします。

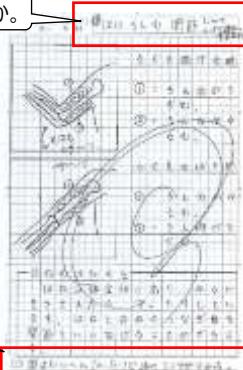


家庭学習の進め方

◆学習を始める前に

- ① **テレビ、ゲーム、スマホなどのスイッチを切る。**
- ② 学校からのプリントや、担任の先生からの連絡を、家族に伝える。
- ③ 机の周りを片付ける。
- ④ **時刻を確認し、学習をはじめる。**
*できるだけ、毎日決まった時刻に始められるとよい。
- ⑤ 自主学習では、ノートの一番上に**「なぜその学習をしようと思ったのか。」**を書く。

なぜその学習をしようと思ったのか。



自主学習の振り返り

◆学習時間のめやす



1年生	2年生	3・4年生	5・6年生	中学生
20分以上	30分以上	40分以上	60分以上	90分以上



◆学習が終わったら



- ① 自主学習は、ノートの一番下に**「自主学習の振り返り」**を書く。
- ② **終わりの時刻を確かめる。**
- ③ 学習したことを家族に話したり、**書いたプリントやノートなどを見せたりする。**
- ④ 先生からの連絡や時間割を確かめて、**明日の学習の準備をする。**

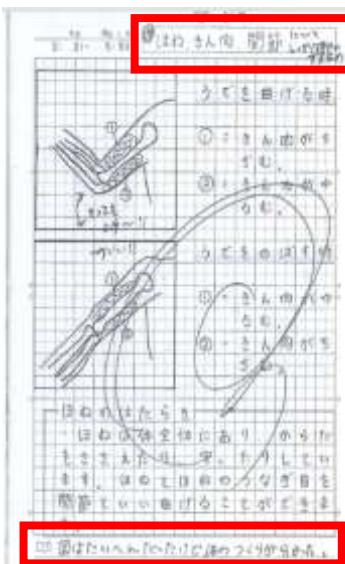
おうちの方へのお願い

～家庭学習を通して、家族の時間を～

- ・お子さんの**音読を聞いてください。**
「脳をきたえる最も良い方法が音読」と言われています。
- ・今日お子さんが家庭学習で取り組んだ**学習内容について尋ね、話題にしてください。**
学んだことを言葉で説明することで、お子さんの理解が深まります。

- ・今日はどんな勉強をしたの？
- ・何が分かった？
- ・次はどんな勉強をしたい？ など

自主学習の例(5・6年)



なぜ、その学習をしようと思ったのかについて書きましょう。苦手をへらすため、気になっていることをもっと深く知るためなど自分の力や思いに合わせて内容を選びましょう。

自主学習を振り返って、学んだこと、分かったこと、もっと気になったことなどの学習感想を書きましょう。

宿題以外の自主学習の例（国語）

○漢字練習

- ・書き順に気を付けて丁寧に
- ・新しい漢字を使った短文作り
- ・部首調べ

○意味調べ

- ・国語辞典を使って
- ・調べた言葉を使って短文作り
- ・類義語、反対語集め

漢字の成り立ちを丁寧に調べています。



(3)漢字の成り立ちがくわしく知れた。終わり

○視写(国語の教科書を写す)

○自分で作る。

- ・詩、物語
- ・短歌、俳句

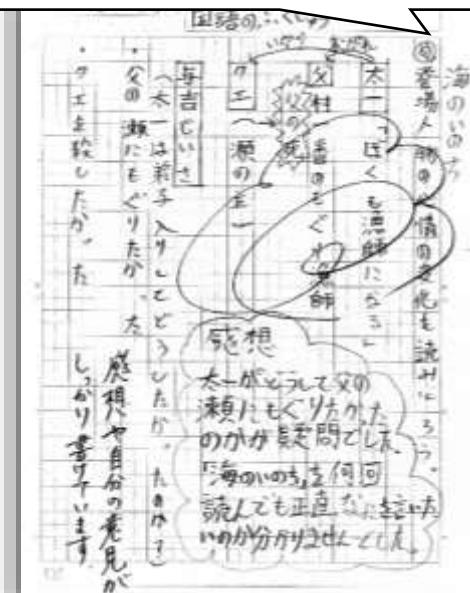
○日記

○読書紹介、感想文

- テストやドリルの問題の間違いを直す。

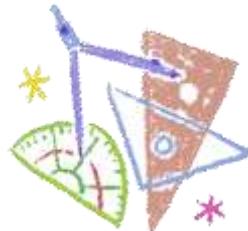


授業の復習をして、自分の考えをノートにまとめています。



宿題以外の自主学習の例【算数】

- 教科書やドリルの問題をとく。
- テストやドリルで間違えた問題をもう一度とく。
- 自分で文章問題を作る。
- 図形をかく。
- マス計算
- 公式や赤線を引いた文(重要な文)をノートにまとめる。
- タブレットドリルにも取り組んでみる。



色々な書き方があるね

二角形 A B C の各辺と角を測る
書き方をまとめよう

1. 直角
2. 钝角
3. 錐角

△次の二角形を書く
のこの辺の長さは 4 cm
の間の角の大きさは 60°
②この辺の長さは 3 cm で
この角の大きさは 45°
③この辺の長さは 5 cm で
この角の大きさは 30°

いろいろな三角形のかき方を復習しています。

7/29(月)

問題 (分数のかけ算)
1dLで板を貰ひねれるペニキがあります。
このペニキ $\frac{4}{5}$ dLでは板を何m²貰ひれますか?

$\frac{4}{5} \times \frac{2}{3} = \frac{(4 \times 2)}{(5 \times 3)} = \frac{8}{15}$

答え $\frac{8}{15}$ m²

ポイント①
使う量が分数で表されているのも、貰ひれる面積を求めるときには、整数や小数のときと同じように、かけ算の式を立てます。

ポイント②
分数に分数をかける計算は、分母をし、分子をしをかけます。

$$\frac{b}{c} \times \frac{d}{e} = \frac{b \times d}{c \times e}$$

3問チャレンジ!

① $\frac{1}{2} \times \frac{3}{4} = \frac{1 \times 3}{2 \times 4} = \frac{3}{8}$

② $\frac{3}{5} \times \frac{2}{7} = \frac{3 \times 2}{5 \times 7} = \frac{6}{35}$

③ $\frac{5}{6} \times \frac{5}{3} = \frac{5 \times 5}{6 \times 3} = \frac{25}{18} (1\frac{7}{18})$

問題 → 自分の考え → ポイント → チャレンジ問題という学習の流れがし、かりできあがっていますね。すばらしい。

たのみでできるものは必ずする!

宿題以外の自主学習の例（社会・理科など）

- 学校で勉強したことを、読み直したりノートにまとめたいとする。
…絵や図を入れると、分かりやすくなる。
- テストやドリル問題の間違い直し
- 事典や図鑑を使って調べたことをノートにまとめる。
- 心に残ったニュースや新聞記事について、自分の考えをまとめる。
- 47都道府県や、世界の国の都市調べ
- 歴史年表作り
- 歴史上の人物調べ
- おやつや料理を作って、レシピをまとめる。
- 学習した英語を使って話してみる。



織田信長の経歴を年表にまとめ、その業績を調べています。

年	出来事
1534.0	尾張（愛知県）に生まれる。
1560.29	桶狭間の戦いで今川氏を滅ぼす。
1562.29	家康と連合する。
1571.38	延暦寺を焼く。
1573.10	五ヶ町幕府を滅ぼす。 長篠の戦い。
1575.42	武田氏を破る。
1576.43	安土城を築く。
1582.49	朝智光秀におをわれ不能にて 自刃（じん）する。

○信長が行った改革
・キリスト教の布教を許した。
・関所をはいなし、商人が自由に出入りができるようにして、だれでも自由に商売ができるようになりました。



図を使って、わかりやすくまとめています。

肺に入る。
肺は肺胞という小さな袋が多数集まってできています。

②消化と吸収

- ① 口からこう門まで続くべとつながりの食べ物の通り道を消化管といふ。
- ② 食道 一口から胃に食物を運び出す。
- ③ 胃 一筋肉の袋で胃液が出される。たんぱく質の一部が消化される。
- ④ 小腸 消化液が出されここで食物が完全に消化される。

